表面強化材　二液　無鉛　F☆☆☆☆ ホルムアルデヒド放散等級　NTX トルエン・キシレンを含んでいません

ATOMIX

ゼロガード

コンクリート面　表面強度を高める　粉じん防止

ゼロガードはコンクリートやモルタルの内部に浸透・一体化してその表面強度を高め、緻密な表面を作り、コンクリートやモルタルから発生する粉じんを防止する効果がある表面強化材です。

コンクリの風合いそのまま防塵効果

特長

1. 粉じんの発生を防ぐ
コンクリートに浸透し、コンクリート表面を強化して粉じんの発生を防ぎます。

2. 効果が早期に発現
添加剤の使用により、一液タイプよりも効果が速くあらわれます。

3. 水や溶剤の浸透を抑えます
コンクリート表面を緻密にし、水や溶剤が浸透しにくくなります。

4. 上塗りができる
プライマーの使用により塗料の上塗りも可能です。（別途仕様）

用 途

各種工場・倉庫・駐車場の屋内外の床

施工例

荷姿・施工面積・安全性

［荷　姿］ ゼロガード
15.5 kgセット：主剤 15 kg／石油缶
添加剤 0.5 kg／角缶

［施工面積］

コンクリート面	約 50 ㎡

下地の状況により施工面積は増減します。

（一社）日本塗料工業会登録	
登録番号	A03045
ホルムアルデヒド放散等級	F☆☆☆☆

消防法：
主　剤／非危険物
添加剤／指定可燃物・可燃性液体類・火気厳禁

［安全性］

製品名	文部科学省 学校環境衛生の基準 指定 6 物質	厚生労働省指針 環境 13 物質
ゼロガード	非配合	非配合

アトミクス株式会社

ゼロガード

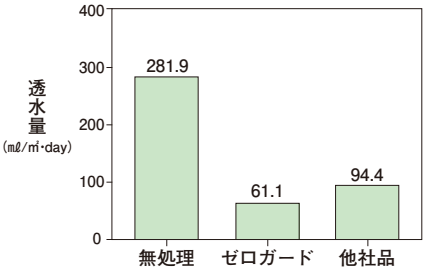
施工仕様例

〔特殊仕上げをしていない、普通のコンクリート面〕 工法記号Z-1

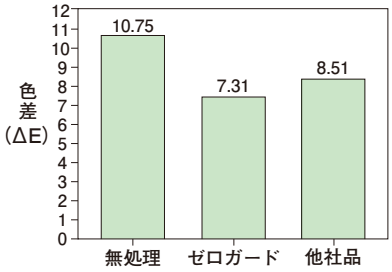
工程		製品名	塗布量(kg/㎡)	施　工　方　法
1	表面処理	ゼロガード	0.30	ゼロガード主剤15kg（石油缶）に対して添加剤0.5kgを電動撹拌機で撹拌しながら添加し、均一に混合します。混合したゼロガードをジョウロ等で散布、自在ほうきで塗り広げます。30分程度乾燥しない状態を保ち、下地に充分浸透させます。
2	水打ち	水	少量	吸い込み等によりゼロガードが30分以内に乾燥しそうな場合は、少量の水を散布して乾燥を防ぎます。また、ゼロガードの乾燥が30分程度の場合でも、増粘したゼロガードの浸透を助けるために少量の水を散布します。水を散布しながら吸い込みの多い部分に自在ほうき等で塗り広げ、全体の乾燥が均一になるようにします。
3	回　収	―	―	水を散布して余分なゼロガードをゴムレーキ等で掻き集め、バキューム等で吸引回収します。この際、ゼロガードのたまりが残らないようにします。回収した廃液は別途、廃アルカリ液として処理します。

※可使時間（ポットライフ）は60分です。添加剤混合後は、徐々に増粘します。必ず60分以内に使い切ってください。
注）下地処理は必ず必要です。下地処理方法は現場により異なりますので、施工仕様書を参照ください。

■透水性試験



■汚染性試験



■浸透性床材と摩耗量

	2日後	7日後	30日後
無処理	99.9mg	99.9mg	99.9mg
他社品	43.3mg	45.7mg	46.5mg
ゼロガード一液	43.0mg	43.0mg	43.0mg
ゼロガード二液	18.3mg	16.0mg	12.0mg

ゼロガード一液（主剤のみ）で使用する場合は、効果の発現が遅くなります。

注意事項

1.施工前の注意

(1) 5℃以下の場合には、施工を避けてください。
(2) 降雨・降雪・高湿・高温時およびその恐れがある場合には、施工を避けてください。
(3) 下地処理は、付着力を決定する重要な工程です。施工する前に必ずレイタンス、脆弱層の除去を行ってください。ただし表面を削りすぎてザラザラになった場合には、吸い込みが多くなり、表面が密になりにくいので、処理効果の発現が悪くなる場合があります。
(4) 下地が極端に濡れている場合には、ある程度乾燥させてから施工してください。

2.施工中の注意

(1) 二液性材料の計量、混合撹拌は、はかりおよび電動撹拌機を用いて行い、可使時間（ポットライフ）にも充分に注意して施工してください。
(2) 材料を小分けする場合は、必ず小分けする前に充分に撹拌し、均一にした後にはかりを用いて計量・混合してください。
(3) 主剤、添加剤を混合後、60分以内に使い切ってください。
(4) 必ず1回塗りで施工してください。2回塗りしても浸透しませんので1回でゼロガードの処理量を多くするようにしてください。
(5) 当製品は強アルカリ性ですので、作業中は保護具（ゴム手袋・保護眼鏡等）を着用し眼・皮膚・粘膜に触れないよう充分に注意してください。もし触れた場合には直ちに多量の流水で洗い流してください。
(6) ゼロガードをコンクリートに充分浸透させるため、散布後30分は、乾燥しないように濡れた状態を保持してください。乾燥してしまうようなときには、少量の水を撒いてください。（施工仕様例参照）

3.施工後の注意

(1) 施工後余分なゼロガードの回収は必ず行ってください。回収が不十分ですと白化が生じる場合があります。
(2) 湿度の高いとき、気温の低いときは乾燥が遅れる場合があります。

4.廃棄上の注意

(1) 施工用具等を洗浄した水等を、河川や湖沼へ流したりしないようご注意ください。
(2) 廃液の処理は下記手順で行ってください。
　＊産業廃棄物処理業者に依頼する場合＝「廃アルカリ」として廃酸・廃アルカリの許可証がある産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。
　＊その他汚泥を含む等の場合は、産業廃棄物処理業者と相談の上処理してください。

5.施工面別の注意

(1) 新設コンクリートは、打設後4週間以上（コンクリートの強度が充分に出て）経過してから施工してください。
(2) 普通コンクリートにおいてレイタンス、エフロレッセンス等をポリッシャーサンダー等で完全に取り除いてください。
(3) 強化コンクリート等、全く浸透しないような下地には施工できません。
(4) 塗料の上塗りが必要な場合には、別途仕様になりますので、当社にお問い合わせください。

6.全般的注意

(1) 製品ご使用の際には、当販促物の他、製品本体記載の注意事項およびSDS（安全データシート）・施工仕様書をよくお読みください。
(2) 塗装中、乾燥中ともに換気をよくしてください。
(3) 改良等のため、①製品の中身、仕様　②販促物の内容等は将来予告なしに変更する場合があります。
(4) 当販促物に表示しております施工面積、工法はあくまでも設計上の標準的な数値です。施工の際の諸条件によって増減する場合があります。
(5) 製品本体および当販促物に記載されている、定められた用途以外には使用しないでください。またご使用方法等につきましてご不明な点がございましたら、必ずご使用前に当社にお問い合わせください。

アトミクス株式会社　塗料事業部

〒174-8574　東京都板橋区舟渡3-9-6　TEL.03-3969-3125（直通）　FAX.03-3968-7300

https://www.atomix.co.jp

検索　ゼロガード

■ 本　社	〒174-8574	東京都板橋区舟渡3-9-6	TEL (03)3969-3111	FAX (03)3968-7300
■ 加須受注センター	〒347-0017	埼玉県加須市南篠崎1-12-1（加須工業団地内）	TEL (0480)65-1154	FAX (0480)65-6909
■ 大阪支店	〒574-0053	大阪府大東市新田旭町2-22	TEL (072)872-3111	FAX (072)872-1222
■ 仙台営業所	〒982-0011	仙台市太白区長町6-8-7（ハイコートアイ1F）	TEL (022)249-7371	FAX (022)249-7372
■ 新潟営業所	〒950-0982	新潟市中央区堀之内南2-19-14（和合ビル）	TEL (025)244-8011	FAX (025)244-8012
■ 横浜営業所	〒224-0033	横浜市都筑区茅ヶ崎東3-17-43	TEL (045)943-8911	FAX (045)943-8912
■ 名古屋営業所	〒462-0043	名古屋市北区八代町1-9（北村ビル2F）	TEL (052)914-3900	FAX (052)916-0892
■ 広島営業所	〒739-1734	広島市安佐北区口田1-8-17（小夫家ビル）	TEL (082)845-2202	FAX (082)845-2203
■ 福岡営業所	〒812-0863	福岡市博多区金の隈1-33-31	TEL (092)503-5200	FAX (092)503-5308
■ 加須工場	〒347-0017	埼玉県加須市南篠崎1-12-1（加須工業団地内）	TEL (0480)65-1159	FAX (0480)65-7146

220604NB-③